

競技上の注意

1、競技規則等について

- (1) 本大会は、平成 28 年度(公益財団法人)日本バレーボール協会規定 6 人制競技規則により実施する。
- (2) チーム構成は、監督 1 名・コーチ 1 名・マネージャー 1 名・選手 14 名以内で、監督・コーチは当該校の校長が認める指導者（当該校の職員もしくは外部指導者）、マネージャーは生徒とする。
- (3) 監督・コーチ・マネージャーのマークは、規定のものを各チームで用意し、必ず左胸部につけること。（マークがない場合はベンチに入れない。）
- (4) キャプテンについても、規定のマークを胸番号の下につける。
- (5) 競技ユニホームは 2 色用意する事が望ましい。
- (6) ナンバーは、胸部の高さは最小限 15cm、背部の高さは最小限 20cm のものでなければならない。字幅は最小限 2cm である。
- (7) ネットの高さは 2m24 cm とする。

2、試合の進行について

- (1) 競技日程及び試合順序は、プログラムに記載した通り実施する。
- (2) 競技方法は、トーナメント方式とし、すべて 3 セットマッチとする。3 位決定戦は行わない。
- (3) 組み合わせに表示された時刻は、試合開始の時刻とし、前の試合が早く終了しても予定時刻を繰りあげることはない。前の試合が遅れ、試合開始時刻が過ぎた場合は、前の試合の終了後すみやかに次の試合のプロトコールに入る。
- (4) 試合が連続する場合は、前の試合終了 30 分後にプロトコールに入る。
但し、決勝戦については、準決勝戦終了 49 分後にプロトコールに入る。
- (5) キャプテントスはプロトコール時に記録席前で実施する。

3、エントリー変更について。

- (1) 申込書に記載した引率責任者・監督・コーチ・マネージャー・及び選手についての変更がある場合は、所定の「エントリー変更届」に必要事項を記入し提出する。
- (2) 「エントリー変更届」提出は、開会式開始前の午後 1 時より 4 時までには開会式会場にて受け付ける。それ以降の変更は認めない。
- (3) 氏名などのプログラム記載事項の誤りも併せて変更すること。

4、その他

- (1) 公式練習は、各 3 分とする。但し、両チームの合意の場合は合同 6 分を認める。
(登録 14 名以外はコートに入れない)
- (2) コートワイピングについては、各チームがタオルなどで行う。但し、タイムアウト中やセット間はモップを使用する。
- (3) 試合コートでの練習は、全面が空いた時のみボールの使用を認める。
- (4) ベンチには飲料水、救急用具等必要なもの以外持ち込まないこと。
- (5) 体育館フロアなどの上下履きの区別をすること。物品管理には、十分注意すること。
- (6) 部旗・横断幕等の掲示は、当該試合のみとし、必ず紐で止めること。ガムテープ等で止めたり、フロアの空間に垂れ下がることがないようにすること。
- (7) ラインナップシートは、6 月 3 日（金）の受付時にお渡しする封筒に入れてあります。